

# 解 決 手 続 申 込 書

境界センター証紙  
(5,000円)

私は、高知県土地家屋調査士会境界問題ADRセンターこちらの解決手続を申し込みます。

申込年月日	平成      年      月      日      (      曜日)		
解決手続業務の名称	申込人所有地と相手方所有地の土地境界紛争解決手続業務		
当事者の表示	申込人	住所	
		氏名	印 連絡先：      -      -
	相手方	住所	
		氏名	連絡先：      -      -
対象地の表示	申込人所有地	所在	
		地番	番      地目      地積      m <sup>2</sup>
		登記名義人	名義人との関係
	相手方所有地	所在	
		地番	番      地目      地積      m <sup>2</sup>
		登記名義人	名義人との関係
代理人の表示	申込人代理人	住所	
		氏名	
		資格	連絡先：      -      -
補佐人の表示	申込人補佐人	住所	
		氏名	
		資格	連絡先：      -      -
申込の趣旨及び原因	別紙のとおり		
紛争の実情	別紙のとおり		
提出資料	<input type="checkbox"/> 登記記録 <input type="checkbox"/> 登記地図 <input type="checkbox"/> 図面 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 本人確認 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 返還   返還年月日 平成      年      月      日		

## 境 界 セ ン タ ー 事 務 手 続

申 込 人	受付事務	一般受付	番号	平成      年      月      日	センター事務員	
		面談受付	番号	平成      年      月      日	アドバイザー	
	受理事務	<input type="checkbox"/> 受 理 <input type="checkbox"/> 不 受 理 <input type="checkbox"/> 受理証・不受理書交付			交付年月日	平成      年      月      日
	付番事務	<input type="checkbox"/> 解決手続番号   平成      (M) 第      号			通知年月日	平成      年      月      日
	説明事務	<input type="checkbox"/> 説 明 <input type="checkbox"/> 書面交付   アドバイザー			説明年月日	平成      年      月      日
	契約事務	<input type="checkbox"/> 解決手続実施依頼契約   アドバイザー			契約年月日	平成      年      月      日
相 手 方	預託事務	<input type="checkbox"/> 申込費 <input type="checkbox"/> 手続費用 <input type="checkbox"/> 預託金   金      万円			預託年月日	平成      年      月      日
	説明事務	<input type="checkbox"/> 説 明 <input type="checkbox"/> 書面交付   アドバイザー			説明年月日	平成      年      月      日
特 記 事 項	契約事務	<input type="checkbox"/> 解決手続実施依頼契約   アドバイザー			契約年月日	平成      年      月      日

申込の趣旨及び原因	申込の趣旨	<p>申込の趣旨には、話し合いをとおして、どのような解決を望んでいるのかについてお書きください。</p> <p>(例) 私と〇〇さんの土地境界は、両地間にあるコンクリートブロック塀の東側の線が境界であることについて、話し合いによる解決を求めます。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	申込の原因	<p>申し込みの原因には、解決を望むについて、その原因となった事実関係についてお書きください。</p> <p>(例) 私と〇〇さんの間にあるコンクリートブロック塀は、他界した私の父が20年ほど前に費用を負担して構築したものであり、同塀の支えも私の敷地にあるので、〇〇さんの土地境界は同塀の東側の線であります。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
紛争の実情	紛争の実情	<p>紛争の実情には、境界が紛争になったのはいつ頃からなのか、今までにどのような話し合いがなされたのか、あなたの主張と相手の方の主張とはどこがどのように違うのかなどについてお書きください。</p> <p>(例) 昨年の10月頃、隣の〇〇さんが尋ねてきて、コンクリートブロック塀が30cmほど入り込んで構築されているので、早急に取り壊して欲しいと言われた。私は、同塀は他界した私の父が20年ほど前に自費で構築したものであり、元々あった境界石のところに建てたものと聞かされていて、はみ出して建てたものではないとの返答はしている。相手の方は、何かにつけて30cmほど入り込んでいるとの一点張りで、話を聞こうともしない状態です。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

## 現 地 説 明 図

現地の境界の状況について、あなたのご主張の境界線と相手の方が主張されている境界線に関して、その主張する境界線の違いなどを図示してご説明ください。

